

(別添7)

事業所 さわやかクラブ鈴鳴荘

2 目標達成計画

作成日: 2020年1月7日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	9	特養経験のない職員が多く、GH会議内で勉強会を行ったり、必要に応じて経験者が個別の指導をしているが、技術や知識の差が見られる。	職員全員がエビデンスに基づいたケアを理解し提供していく事ができるようになる。	ケア研究会の泉田照夫氏の勉強会を参考に資料を作成し、今年度はもう少し内容の濃い勉強会を行っていく。	12ヶ月
2	49	外出支援などある程度は行っていたものの、今までは職員数が不足しており、自分達が思うような外出支援ができなかった。	人数が増え、外出計画が立てやすくなったため、観劇や遠出などの支援を行っていく。	感染症の時期を外し、ご利用者・職員でどこへ行きたいか、何をしたいかを話し、計画を立てていく。必要があれば事前に行先の下見を行う。	7ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。